

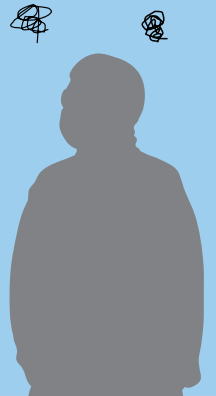
生産指示、実績収集は ペーパーレス化で正確に

紙による伝達だけでは、生産性が落ちていませんか？

現状

生産管理部門の生産計画ご担当者さまのケース

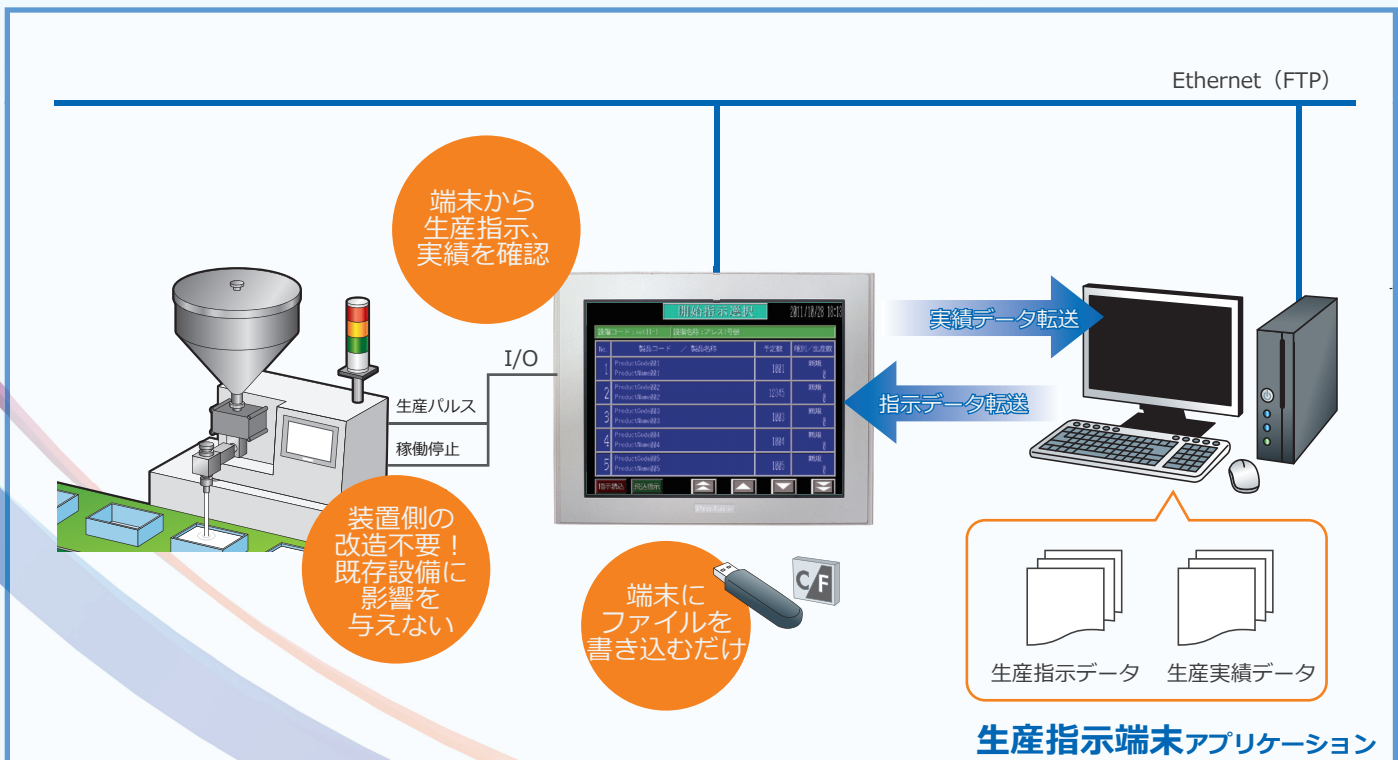
- ・現場への生産指示の効率が悪い。
- ・指示書が手書きでわかりにくいので、ポカミスが発生することがある。
- ・頻繁に発生する作業計画変更の対応に追われている。



ご提案

そんなあなたに朗報です。

現場の生産指示・実績収集をペーパーレスで運用できる
生産指示端末システムを構築。正確で迅速な指示ができる。



ご紹介した提案内容は、お客様の状況により実際のアプリケーションが異なります。詳しくは営業までお問い合わせください。



板金加工メーカー
生産管理担当
紙野様(仮名)/北海道

工程別、作業別に指示書を作成するのは手間ですよね。手書きの場合は、なおさらですね。今回は、「現場への生産指示の効率が悪い」とお悩みの生産管理ご担当者さまの事例をご紹介します。

作業員への指示書を手書きで作成。 時間もかかるし、ポカミスも・・・。

現場への生産指示の効率が悪くて、悩んでいます。生産指示書には、製品コードや生産数、その材料などから、どのように加工するのかといった多くの情報を記載する必要があります。それを、工程別・作業者別に手書きで作成しているので、非常に時間がかかります。指示書が手書きなので、たまに作業員がポカミス…なんてことも。

紙ベースの指示書を廃止すれば 正確で迅速な作業指示ができる。

そんな話を、デジタルの営業員に話したところ、「表示器でペーパーレス化しませんか?」と提案してくれたんです。確かに、私の机は、いつもこれから指示する伝票や生産進捗表、実績集計表などであふれ返っていて、こんな状況、効率のとは言えません。ただ、ペーパーレスのシステムを構築するとなると、どうしてもコストが心配……。しかし、いろいろ話を聞いてみると、装置からのI/O信号で現場の表示器に生産実績を収集。生産指示データは、USBメモリで表示器に書き込みを行なうことでもできるとのこと。これなら、大規模システムを構築しなくてもいいので、導入できる!と思いましたね。



今では、急な計画変更にも、ビクビクしません。

導入してみて、私の机まわりはもちろん、現場全体の様子が変わりました。的確な指示を迅速に行なえるようになったので、今までのあいまいだった情報の伝達で発生していたトラブルも帳票作成にばかりかかっていた無駄な時間もなくなりました。今後は、現場の表示器と事務所のPCをEthernetで接続する予定です。これで、生産実績にも把握できるので、もう急な計画変更でも慌てず的確な指示を出すことができるようになります。



生産実績も一目瞭然

ご紹介した事例は最新機種でも実現できる!

新しい標準、新たな価値、はじまる。

The New Pro-face Standard

プログラマブル表示器

GP4000 SERIES



本チラシにてご紹介した提案内容は、GP4000シリーズでは構成が異なります。詳しくはお問い合わせください。

株式会社デジタル
www.proface.co.jp

東京支社: 03-5821-1101
中部支社: 052-961-3701
西日本支社: 06-6613-3111

仙台営業所・北関東営業所・神奈川営業所・長野営業所・豊田支店・北陸営業所・静岡営業所・岡山営業所・広島営業所・四国営業所・九州営業所

製品のご用命は

●Pro-faceは、株式会社デジタルの日本、米国、カナダ、ヨーロッパ、その他の国における登録商標です。●その他、本誌に記載している他社登録商標は、本誌掲載製品を紹介する目的での使用であり、商標権を侵害する意図があるものではありません。